

# 平成30年度三重県民経済計算（確報）の公表時（令和3年1月22日）から訂正した箇所について

令和3年3月3日

「平成30年度三重県民経済計算結果（確報）」（令和3年1月22日に公表）について「民間総固定資本形成」の推計に誤りが見つかったことから、誤りがあった箇所について訂正しました。なお、それに伴い県内総生産額及びその内訳の一部の数値についても訂正しております。

## （1）主な訂正箇所

### 1. 平成30年度 県内総生産

名目	誤	8兆4,471億円（対前年度比1.9%増）
	正	<u>8兆4,114億円（対前年度比1.6%増）</u>
実質	誤	8兆2,958億円（対前年度比3.1%増）
	正	<u>8兆2,620億円（対前年度比2.8%増）</u>

となります。

### 2. 平成30年度民間総固定資本形成

	誤	1兆3,583億円（対前年度比6.6%減）
	正	<u>1兆9,168億円（対前年度比17.8%増）</u>

また、平成30年度の民間総固定資本形成について

	誤	3年ぶりの減少
	正	<u>3年連続の増加</u>

となります。

さらに、総固定資本形成に在庫変動を合わせた、平成30年度の県内総資本形成についても

	誤	2年ぶりの減少
	正	<u>7年連続の増加</u>

となります。

## （2）留意点

平成30年度の上記数値のほか、平成18年度から29年度までの数値について

も平成30年度三重県民経済計算結果(確報)の数値に基づいて訂正しております。

それら訂正箇所については、公表Webページ内に掲載しております訂正箇所を  
下線で表した報告書をご確認願います。

なお、以下の事項については変更がありません。

- ・平成30年度県内総生産が名目で平成18年度以降で2番目に高い結果であること
- ・平成30年度県内総生産が実質で平成18年度以降で最も高い結果であること
- ・平成30年度の一人当たり県民所得が平成18年度以降で3番目に高い結果であること

以 上